

写真展について



非常勤講師

三宅捷夫

校友会東京支部の写真サークル、東京写好会では作品展示を毎年支部総会時に内々で開催していましたが、今年度2006年から新宿エステックビルのギャラリーで展示開催することに致しました。会員は現在30名余で、東京近郊を舞台に活動しております。

専門学校先生方(阿部洵先生、書上正先生、佐藤敏勝先生、小生)も作品を出展し、セミプロ級の作品に足を止める方が多く、初回にしては評価も高く、次回に希望を託す催しをすることが出来て、会員一同、ますます意欲を燃やしております。

ご覧にならなかった方のために概要をご説明申し上げますと、東京写好会の定例撮影会はほぼ隔月で開催され、参加された方々の力作が出展されました。展示場所は本校隣のエステックビル 2 階のクリスタルギャラリーで、

期間は 7/10～7/16、出展点数はA4版から半切り版まで 60 点、出展者は 17 名でした。作品はデジカメあり、フィルムカメラありで「北欧のオーロラ」や「中国の祭事の情景と子供たち」「紫陽花の群生」「日本の四季の景観」「氷瀑のシリーズ」「花のある風景」「風景雑感」等々、会員の渾身を込めた作品が多数出展され、多くの観賞者の心を和ますことが出来たと思っております。

今回は東京在住に限らず、関東近県の専門学校OBの方々の出展をお待ちしております。2007年も7月にエステックビルで開催しますので、是非、ご笑覧ください。



(連絡先 : 工学院大学校友会事務局気付、東京写好会事務局宛)